



よこはま



URL <http://www.mod.go.jp/rdb/s-kanto/>



写真は三菱重工業(株)汎用機・特車事業本部提供

10式戦車の量産車の披露式が行われました。(7ページ参照)

◇目次◇

- 1 日米合同原子力防災訓練の実施
- 2 日米交流事業(お茶会)
- 3 北富士演習場関係地元首長等によるFTC施設の視察
- 4 東富士演習場内治山治水対策事業 ～鳩の木川調節池完成式～
- 5 派遣海賊対処行動部隊の出国行事
- 6 陸自横浜駐屯地、空自静浜基地の新庁舎等完成
- 7 10式戦車量産車完成式
- 8 第25回航空事故等連絡協議会年次総会の開催
- 9 南関東防衛局監督者研修(JST基本コース)を実施
- 10 2.23 富士山の日
- 11 採用試験についてのお知らせ

編集企画:南関東防衛局 広報紙「よこはま」編集委員会
発行:南関東防衛局 総務部報道室 Tel. 045-211-7129
〒231-0003 横浜市中区北仲通5-57 横浜第二合同庁舎

1. 日米合同原子力防災訓練の実施



警戒本部での連絡員の様子

平成23年12月15日、米海軍横須賀基地及び横須賀市役所において、日米合同原子力防災訓練が実施されました。

訓練では、横須賀市役所に同市副市長を長とする警戒本部が設置され、米海軍司令部、国、神奈川県等の連絡員がメンバーとして参加しました。

当局においても、局長を長とする対策本部を設置し、市の警戒本部に連絡要員を派遣し、情報収集を行うとともに、米軍、地方自治体、本省関係部局等との連携要領を確認し、所要の成果を得ました。

2. 日米交流事業（お茶会）

在日米軍施設周辺住民の方々と在日米軍人等との相互理解を深めるため、平成23年12月17日、南関東防衛局の主催により、日米交流事業「お茶会」を横須賀市の横須賀しょうぶ園において開催しました。



三浦学苑茶道部顧問によるお手前披露



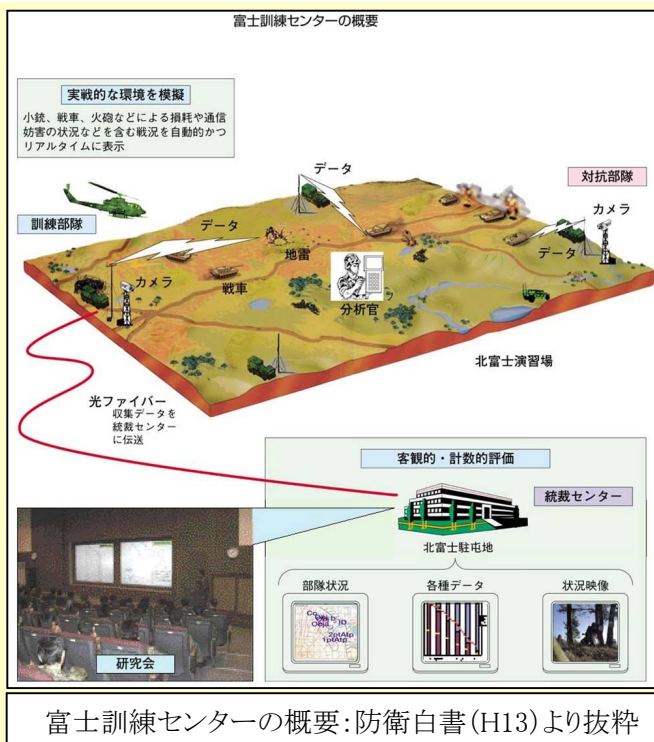
茶道部員のレクチャーによるお茶体験の様子



米側プレゼンによるクッキーデコレーションの様子

今回は、日本側から学校法人三浦学苑高等学校の生徒及び保護者等と、米側から横須賀米海軍施設内のキニックハイスクールの生徒及び保護者の合わせて約90名が参加し、日本の伝統文化である茶道をメインとした交流事業を実施しました。

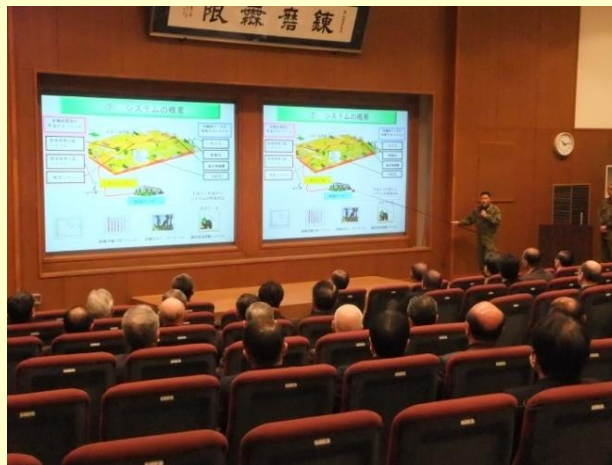
3. 北富士演習場関係地元首長等によるFTC施設の視察



平成24年1月11日、北富士演習場対策協議会（演対協）、富士吉田市、忍野村、山中湖村及び富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合（恩賜林組合）の首長、議員等約90名により、陸上自衛隊北富士駐屯地において富士トレーニングセンター（FTC施設）の視察を行いました。

本視察では、北富士駐屯地の研究会場で概況説明が行われた後、3グループに分かれ、①戦闘シミュレーションに関する統裁センターでの戦況把握要領、設備等の説明、②北富士演習場で行われた日米共同訓練のビデオ視聴、③梨ヶ原廠舎へ移動しての訓練用器材の説明、の3つの行程を視察し、FTC施設及び訓練に係る理解の促進を図りました。

概況説明の様子



4. 東富士演習場内治山治水対策事業

つきのきがわ ～ 搦の木川調節池完成式 ～

つきのきがわ

搦の木川調節池は、東富士演習場内治山治水対策事業の一環として整備した施設です。平成24年1月27日、裾野市長、御殿場市長、小山町長、東富士演習場地域農民再建連盟委員長などの地元関係者及び当局から山本局長が出席して完成式が行われました。

東富士演習場内治山治水対策事業は、自衛隊等の行為によって荒廃した演習場に起因して生じた洪水・土砂の流出を制御することにより、演習場下流域への被害の防止・軽減を図るため、当局が静岡県に委託して実施しています。このうち、洪水調節池は、演習場内に降った50年に一度の確率の大雨による洪水量を一旦調節池に貯留し、下流河川の流下能力の流量に絞り込んだ上で安全に排出する施設です。



記念碑除幕の様子

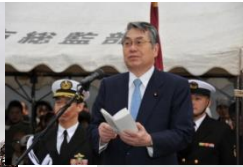


5. 派遣海賊対処行動部隊の出国行事

横須賀基地より水上部隊(第11次隊)が出国



出国行事



艦艇出港の見送り



写真は横須賀地方総監部及び自衛艦隊司令部提供

平成24年1月21日、田中防衛大臣の出席の下、派遣海賊対処行動水上部隊(第11次隊)の出国行事が、海上自衛隊横須賀基地において行われました。

厚木航空基地より航空部隊(P-3C)が出国



出国行事



神風政務官に対する栄誉礼

平成24年1月30日、神風防衛大臣政務官の出席の下、派遣海賊対処行動航空部隊第9次要員の出国行事が、海上自衛隊厚木航空基地において行われました。

写真は厚木基地提供



P-3Cによる出国の見送り

6. 陸自横浜駐屯地、空自静浜基地の新庁舎等完成

中央輸送業務隊 陸上自衛隊横浜駐屯地の衛門落成式



陸上自衛隊中央輸送業務隊は、横浜駐屯地に所在し、陸上自衛隊の方面隊をまたぐ輸送業務、国際緊急援助・PKO等の国際任務に係る輸送業務を担当しています。この度、新たな衛門が完成し、昨年12月11日に落成式が行われました。協力会、OB会、当局から山本局長が来賓として出席しました。

来賓と駐屯地司令 増田1等陸佐によるテープカット

写真は中央輸送業務隊提供

航空自衛隊静浜基地の新本部庁舎完成



航空自衛隊静浜基地では、航空自衛隊の操縦士の初級教育を担当しています。この度、新本部庁舎が完成し、2月20日に落成式が行われました。焼津市長、後援会会長、OB会会長、当局から山本局長が来賓として出席しました。

来賓と基地司令 出井1等空佐によるテープカット

写真は静浜基地提供

7. 10式戦車量産車披露式



陸上幕僚長 君塚陸将による挨拶

平成24年3月2日（金）、神奈川県相模原市に所在する三菱重工業株式会社汎用機・特車事業本部において、国産最新型の10式戦車（平成22年度契約）の量産車披露式が行われました。当日は、あいにくの雨の中、防衛省代表として陸上幕僚長、南関東防衛局からは山本局長はじめ多数の防衛省関係者、会社関係者

など約200名の人々が見守る中、会社側挨拶、来賓祝辞、開発・生産経過報告、浄車、テープカットに引き続き、10式戦車によるスラローム走行等が披露されました。

10式戦車は、従来の90式戦車よりも小型軽量化され、戦車間で情報やデータが共有できる等、機動力や火力など性能も向上しました。

平成23年度末から逐次陸上自衛隊の各駐屯地に配備されていきます。



写真は三菱重工業(株)汎用機・特車事業本部提供

8. 第25回航空事故等連絡協議会年次総会の開催

1月31日（火）第25回航空事故等連絡協議会年次総会が、南関東防衛局において開催されました。



会議には、22関係機関から約80名が出席し、当局の清水管理部長の挨拶の後、後藤業務課長が前回の年次総会以降に発生した航空事故等に伴う通報手続きの事例等について報告、続いて在日米海軍司令部のジョン・ニーマイヤ政務補佐官から、「航空機事故における政治的要素」と題し、航空事故等が発生した際の在日米海軍の対応に焦点を当て、日米両当局の適切な協力の重要性等について講演が行われました。



挨拶する清水管理部長



在日米海軍司令部ジョン・ニーマイヤ政務補佐官の講演の様子



通報手続きの事例等について報告する後藤業務課長

9. 南関東防衛局監督者研修（JST基本コース）を実施



講師・受講者集合写真



研修風景（グループ討議）

平成24年1月24日から同年1月27日の4日間、南関東防衛局において、平成23年度南関東防衛局監督者研修（JST基本コース）が実施されました。

これは係長相当職にある者に対し、業務の管理と部下の監督に関する原理、原則を組織的に理解し、中間監督者としての能力の向上を目的とするもので、南関東防衛局内から20名の係長相当職の職員が受講しました。

10. 2. 23 富士山の日



写真は山梨県提供

平成24年2月23日、山梨県の「富士山の日」制定記念式典が、山梨県富士吉田市のハイランドリゾート&スパで約700名の入場を得て盛大に開催されました。



写真は山梨県提供



写真は静岡県観光協会提供



写真は静岡県提供

同じく、平成24年2月23日、静岡県の「富士山の日」主要行事として、「富士山の日フェスタ2012」が静岡市駿河区のグランシップで約700名の入場を得て盛大に開催されました。

両式典において、山梨、静岡両県などで作る「富士山世界文化遺産両県県民会議」の発足が紹介され、富士山の世界文化遺産登録実現に向け両県で連携していくこととされました。

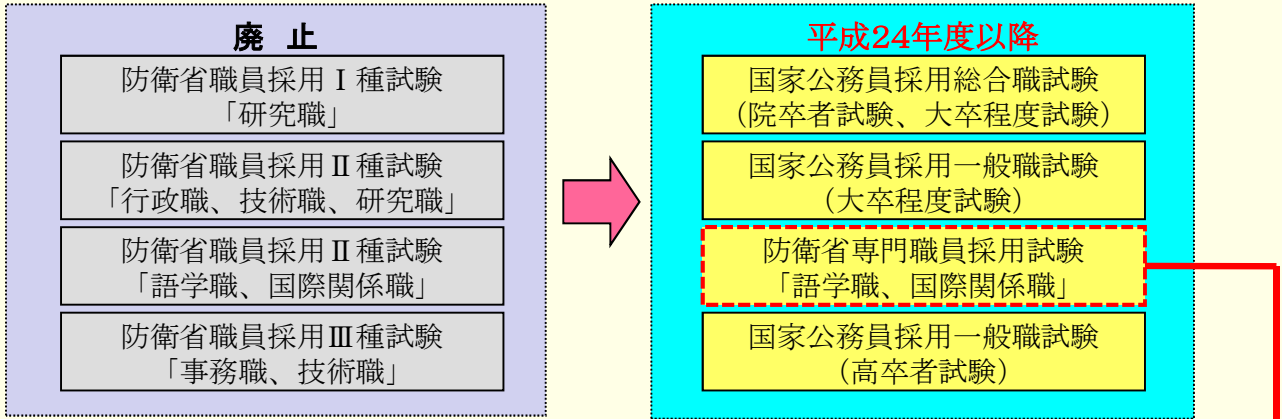
山梨、静岡両県では、2月23日をはじめ、県内各地で富士山の日になんだイベントが行われました。

11. 採用試験についてのお知らせ

—平成24年度から防衛省職員の採用方法が変わります—

防衛省では、これまで、国家公務員採用試験とは別に、防衛省職員採用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ種試験を行っていましたが、平成24年度から新試験制度が導入されることに伴い、防衛省職員採用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ種試験を廃止し、人事院が行う国家公務員採用総合職試験及び国家公務員採用一般職試験の合格者から採用を行います。

なお、防衛省職員採用Ⅱ種試験で行っていた試験区分「語学」及び「国際関係」については、引き続き、防衛省が行う防衛省専門職員採用試験の合格者から採用を行います。



※細部については、防衛省ホームページに掲載しております。 お問い合わせ先
また、人事院のホームページも併せてご参照ください。 防衛省大臣官房秘書課採用試験室
TEL:03-3268-3111 内線25001、25002

防衛省専門職員採用試験日程及び採用までの流れ

申 込 期 間	平成24年4月2日(月)～4月20日(金)
第 1 次 試 験 日	平成24年6月10日(日)
第1次試験合格者発表日	平成24年7月6日(金)
第 2 次 試 験 日	平成24年7月17日(火)～7月20日(金) のうち指定する日
最終合格者発表日	平成24年8月8日(水)

